

指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】 令和 5年度

1 総則

指定管理者	シンコースポーツ株式会社
事業期間	令和 5年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日
管理体制	職員 3名 ・総括責任者 1名 ・職員 2名 (内1名 図書司書 有資格者) 臨時 ・1階事務室 8名 ・2階図書室 8名 (内5名 図書司書 有資格者) ・清掃 6名 ・警備員 2名 (外部委託) ・舞台技術管理常駐者 1名 (外部委託) ・設備環境衛生管理技術者 1名 (外部委託) ・電気主任 1名 (外部委託)
職員の勤務状況	職員 ・シフト制 (2交代制) 臨時 ・シフト制 (時間勤務)

2 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	貸館業務 午前8時45分～午後9時 図書業務 1) 平日(土曜日含む) 午前10時～午後9時 2) 日曜日・祝日 午前10時～午後5時	条例・規則、協定書に基づき実施(休館日については、木曜日が祝日にあたるその翌日を休館のところ、開館する。)	条例・規則、協定書に基づき実施(休館日については、木曜日が祝日にあたるその翌日を休館のところ、開館する。)
	受付・案内	施設の管理運営に支障がないように配慮するとともに、利用者の要望に応えられる体制とする。	施設の管理運営に支障がないように配慮するとともに、利用者の要望に応えられる体制とする。	貸館 ・プロジェクターの貸出可能な部屋を追加(会議室①・工芸室) 図書 寄贈受け入れを行い約600冊増冊
	料金設定	条例・規則により規定	条例・規則により規定	条例・規則により規定
	広報・宣伝	チラシ等を作成して近隣施設に配布し、利用促進を図るとともに、類似する公共施設のポスター掲示PRの相互協力、ホームページの維持管理、作成業務等 管理運営業務仕様書に示された内容	チラシ等を作成して近隣施設に配布し、利用促進を図るとともに、類似する公共施設のポスター掲示PRの相互協力、ホームページの維持管理、作成業務等 管理運営業務仕様書に示された内容	FMハナコの閉局になったが、近隣施設並びに北河内6市・京都2市の文化施設と協力し広報範囲を拡大。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	基本協定書(以下「協定書」と記載)及び管理運営業務仕様書(以下「仕様書」と記載)に示された内容	仕様書に基づき実施。点検の結果、修繕を要するものは市と協議し、施設の適切な維持管理に努めた。	業務仕様書のとおり実施した。大規模修繕を要するものは市に報告し、適切な維持管理に努めた。
	修繕	協定書及び仕様書に示された内容	15件 3,500,102円	施設全体の老朽化による大規模修繕、改修工事が必要。 (吸収式冷温水機 他)

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数	仕様書に特に規定なし	エナジーホール 73,375 リハーサル室 23,779 楽屋1 26,954 楽屋2 19,356 楽屋3 14,577 楽屋4 11,844 和室(地階) 8,124 研修室 26,902 会議室1 9,207 会議室2 16,874 和室(3階) 4,830 工芸室 11,554 音楽室1 12,289 音楽室2 16,703 音楽室3 7,291 ギャラリー 12,498 合 計□ 296,157	ホールの利用人数が昨年度より2万人ほど増加。全体的にも昨年度より大きく増加。
			貸出人数 18,941名 貸出冊数 57,126冊 視聴覚資料 226名	昨年度より多く上回ったが、視聴覚については半減。 貸出人数 664名 貸出冊数 1,290冊 視聴覚資料 226名
	利用料金	(予算)40,750,000-	(実績)39,442,621-	
	利用率	仕様書に特に規定なし	エナジーホール 54.19% リハーサル室 80.32% 楽屋1 52.26% 楽屋2 42.58% 楽屋3 43.23% 楽屋4 28.71% 和室(地階) 47.10% 研修室 78.71% 会議室1 82.90% 会議室2 71.29% 和室(3階) 66.77% 工芸室 70.65% 音楽室 40.97% 音楽室2 40.65% 音楽室3 24.19% ギャラリー 44.52% 合 計 54.31%	昨年度よりホールは3%減となりましたがその他諸室で上回ったためほぼ同じパーセントとなりました。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
自主事業	文化教室	生涯学習支援事業	ジャズダンス(月・水) 各15名 フラダンス(月)20名 音楽ソルフェージュ(火) 10名 陶芸(火・水) 20名 バレエエクササイズ(月・水) 20名 箏曲(土)10名	1年通して実施。チラシ作成や広報誌に掲載し少し新規受講生が増えた。
	・ピアノレッスンパック ・文化教室発表会 ・陶芸展示会	生涯学習支援事業	・ピアノレッスンパック116件 ・文化教室発表会200名 ・陶芸展示会3日間230名	ピアノレッスンパックは全国コンクールに向けた練習にご利用される方が多く見受けられた。発表会・展示会は参加者のご家族をはじめご友人や市民の方が多く来館いただいた。
	・セルフリフレクソロジー ・気功体操 ・秋の文セ ・市民公開セミナー	健康福祉推進事業	・セルフリフレクソロジー 4名 ・気功体操 16名 ・秋の文セ 235名 ・市民公開セミナー 537名	外部団体と協力し、病気に関するセミナーや健康測定会等実施。
	・春の昆虫展 ・よみきかせ会 ・よみきかせ&ストレッチ	子ども未来支援事業	・春の昆虫展 320名 ・よみきかせ 39名 ・よみきかせ&ストレッチ4組	昨年好評だの昆虫展を7今年度も開催。よみきかせ会は、図書室内でこどもが多い時に実施し、よみきかせをしている横で保護者へのストレッチ体験を開催。
	・ピアノリレーコンサート	市民協働事業	・ピアノリレーコンサート 71名	今年度は夏と冬に開催し、多くの参加者と来館者に来ていただいた。
	・和楽器演奏コンサート	その他事業	・和楽器演奏 432名	毎年恒例のコンサートを実施しました。多くの方にご来場いただきました。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
その他業務	職員研修	仕様書に基づき、各種研修の実施	全職員対象 ・メンタルヘルス ・パワーハラスメント ・接客 ・一次救命処置 他	今年度はハラスメントとメンタルヘルスを中心に実施。
	個人情報保護	定書及び仕様書に基づき、個人情報保護に適正な管理を行うために必要な措置を講じる	令和5年度個人情報保護研修	個人情報とはからはじめ、書類の取り扱い、保管、処理の方法を実施
	情報公開	協定書及び仕様書に基づき、情報の公開について必要な措置を講じる。	分かりやすく親切丁寧な対応を目指し、提供した。	利用に対する情報や規定を公開とお伝えすることで多くの方に理解していただいた。
	事故等への対応	適切な措置を講じ、委員会、関係機関に通報	数件救急車要請はあり、一次救命処置対応。	動画から実技の研修を実施していたことから要請があった際に落ちついて対応ができた。

事業達成度評価 コメント	事業達成度評価
指定管理最終年度として、これまでの経験活かしての1年となりました。貸館としても利用者人数が昨年より多くなり、また利用率もあげることができました。また、図書室の貸出人数・冊数ともに昨年を上回る数字になりました。図書室の課題として自習コーナーの設備充実に力を入れていきたい。貸館としては、抽選方法変更2年目となり大きな混乱もなく運営できた。課題として広報・SNSに注力し参加者へ繋げたい。	A

2 施設のサービス水準

(2) 利用者満足度の分析・評価

利用者アンケート調査の結果	項目	協定事項等	分析
	実施方法・回答者数	○調査期間 ①図書室アンケート調査票 1.5月8日～5月31日 2.8月1日～8月30日 3.12月1日～12月20日 4.3月1日～3月27日 ○実施方法 ①図書室アンケート調査票 受付カウンターで配布。出入口付近に回収箱を設置し、実施。 ②文化センターアンケート調査票 1Fロビーにてアンケート調査票及び回収箱を設置し、実施。 ○回答者数 ①図書室アンケート調査票 34名 ②文化センターアンケート調査票 46名 ○調査項目 ①図書室アンケート調査票 ・年齢、来場頻度、滞在時間、目的、満足度、要望・ご意見 ②文化センターアンケート調査票 ・年齢、来場頻度、利用の時間帯、目的、満足度、要望・ご意見	
	年齢	【貸館】 10代0%・20代4%・30代11%・40代9% 50代37%・60代22%・70代以上13% 【図書】 10代12%・20代12%・30代9%・40代12% 50代21%・60代12%・70代以上24%	【貸館】 利用団体が50代以上が多く見受けられた。 【図書】 10代の利用が増加。
	利用頻度	【貸館】 ほぼ毎日2%・週1-2回30%・週3-4回11% 2週に1回15%・月1回程度11%・年に数回24% 初めて4% 【図書】 ほぼ毎日3%・週1-2回35%・週3-4回18% 2週に1回21%・月1回程度12%・年に数回9% 初めて3%	【貸館】 教室受講生の回答により週1-2回の回答が多く見受けられた。 【図書】 貸出・返却が2週間のため週1-2回多い結果となった。
	利用時間/滞在時間	【貸館】利用時間 午前39%・午後37%・夜間22% 【図書】滞在時間 30分未満38%・30分-1時間26% 1-2時間26%・3時間以上9%	【貸館】 午前・午後の利用が多く、夜間利用が若干少ない結果となった。 【図書】 予約資料の受け取りの方が多く30分未満が多い傾向ではあるが、自習コーナーの利用者が増えてきているため1-2時間利

	利用内容/利用目的	【貸館】 個人9%・教室参加16%・団体利用20% 【図書】 貸出46%・読む24%・予約リクエスト11% 自習13%・視聴覚0%・調べもの4% 質問相談2%・その他0%	【貸館】 教室受講者は来場回数が多い ため、回収率の高さに直結した ものと思われる。 【図書】 予約資料の受け取り者が多い 結果となった。
	施設利用	【貸館】 用具・設備 満足35%・やや満足48%・やや不満13%・不満 2% 予約 満足41%・やや満足37%・やや不満9%・不満 0% アクセス 満足72%・やや満足15%・やや不満9%・不満 0% 利用料金 満足43%・やや満足37%・やや不満11%・不満 2% スタッフ対応 満足70%・やや満足15%・やや不満7%・不満 0% 開館時間 満足50%・やや満足30%・やや不満4%・不満 0% 案内表示 満足35%・やや満足43%・やや不満4%・不満 0% トイレ 満足15%・やや満足35%・やや不満24%・不満 15% 休憩スペース 満足22%・やや満足52%・やや不満9%・不満 2% 【図書】 設備 満足35%・やや満足32%・普通26% やや不満0%・不満6% 案内表示 満足35%・やや満足29%・普通32%	

	主な意見・要望等	対応状況等(記載事項は守口市に連絡済です)
市民からの意見・要望等	【貸館】 ・トイレについて ・部屋の照明について	和式を洋式に変えてほしい。個室がせまい。男性が利用している姿が見える。 今年度一部洋式に変わりましたが、まだ希望が多い状態です。 また、男性トイレの中が見えると意見がありました。
	【図書】 ・自習コーナーについて ・新刊購入について	自習コーナーへのWi-Fi環境について多くの意見が集まりました。 予算の関係で年間購入数に限りがありますが、寄贈資料の受入を行い年間1,300冊ほど入れ替えています。

利用者満足度評価 コメント
貸館業務において満足度が高い傾向にあるが、トイレや照明度に対して要望が多く見受けられました。 改善できる点については、守口市担当課と協議しながら改善を図っていきたい。 図書についても多くのご利用者より満足度が高い傾向にあった。 中でも、自習コーナー利用者よりインターネット環境について多くの意見があり、次年度準備を進めたい。

2 施設のサービス水準

(2) 収支状況の分析・評価

【収入の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	実績－予算	備考
委託料		37,300,000	37,300,000	0	
利用料金等	施設利用料	40750000	39,442,621	-1307379	
	事業収入	5632000	6,246,683	614683	
	雑入	50000	89,059	39059	
収入合計		83732000	83,078,363	-653637	

【支出の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	予算－実績	備考
人件費	給与費	31,638,000	29,726,340	1,911,660	
	福利厚生費				
	法定福利費				
	賃金等				
事務費	印刷費	350,000	101,157	248,843	印刷代
	通信費	318,000	416,086	-98,086	電話、郵送等
	図書購入費	1,170,000	1,177,300	-7,300	図書室
	新聞雑誌購入費	0	575,022	-575,022	図書室
	保険料	111,000	109,111	1,889	
	事務用品費	900,000	1,485,200	-585,200	消耗品等
	旅費交通費	0	0	0	
	賃借料	0	0	0	
管理費	業務委託費	22,600,000	24,543,844	-1,943,844	設備、警備等
	光熱水費	11,600,000	11,791,446	-191,446	
	修繕費	3,500,000	3,500,102	-102	
	燃料費	0	0	0	
	本社管理費	0	799,575	-799,575	
物件費	備品購入費	0	0	0	
事業費	事業費	10,000,000	10,738,315	-738,315	自主事業費
	負担金	1,109,000	1,131,654	-22,654	協働施設管理費
	使用料	672,000	143,716	528,284	リース料等
	手数料	339,000	0	339,000	
	広告宣伝費	0	173,934	-173,934	ホームページ等
	雑費	0	69,098	-69,098	印紙、両替手数料
公租公課	租税公課	2,000,000	2,203,000	-203,000	
	事業所税	2,000,000	2,368,600	-368,600	
支出合計		88,307,000	91,053,500	-2,746,500	

収支(実績ベース)

83,078,363 — 91,053,500 = -7,975,137

収支状況 コメント

新型コロナウイルスが第5類になり通常運営に戻ったが、コロナ期間が長くこれまで利用していた団体が無くなったのもあり、利用が減少となった。新規顧客獲得に向けて施設案内を行い、安全安心で活気あふれる施策を講じた。